

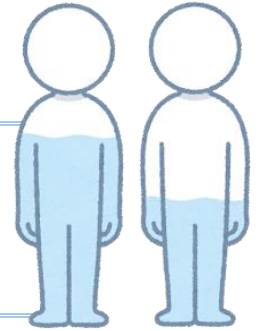
体成分分析検査

概要

ヒトの体は、水分、タンパク質、ミネラル、脂肪の4つの成分から構成されています。これらの成分の体内分布を算出し、そのバランスを調べる検査です。

検査方法

両手指、両足首に電極クリップを装着し、測定します。



検査で分かること

体内の水分量、タンパク質量、ミネラル量、脂肪量、筋肉量などが算出されます。

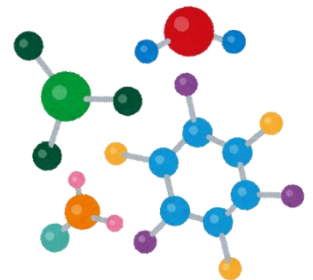
体の部位（両腕・両足・体幹）ごとに測定できるため、腕の筋肉や足のむくみ具合に左右差がないかなども調べることができます。また、タンパク質や塩分の食事制限などを行っている場合、体重・筋肉量・脂肪量などの指標より食事量は適切か、むくみの程度などを評価することができます。

注意事項

- ・ペースメーカーを装着されている場合、検査を受けることができません。必ず担当技師にお伝えください。
- ・検査前2時間程度の食事は控えください。
- ・腕時計やブレスレットなどの金属類は外しておいてください。
- ・靴下は脱ぐか、かかどが見えるくらいまでずらしていただきます。

所要時間

約5～10分程度



よくある質問

Q：検査はどのような体勢で行うのですか？

A：基本的にはベッドに仰向けに寝ていただき、測定しています。車椅子に座った状態でも検査することができますが、検査条件を揃えるために、定期的に検査を行う場合は毎度同じ体勢で測定しています。

Q：検査はいつ行っても良いのでしょうか？

A：脂肪量や水分量、体重などは食事や透析の前後で変動します。定期的に検査を行う場合は検査条件を揃える必要があります。食事後2時間が経過していない場合にはお待ちいただく場合があります。

透析を行っている患者様は、透析直後に検査することが多いです。主治医にご確認の上、検査室にお越し下さい。

Q：ペースメーカー以外の金属が体内にありますが、検査できますか？

検査可能です。ただし、測定結果に影響がある場合があるため、担当技師にお伝えください。